

## 第36回技術研究発表会 梗概 <Ⅱプロジェクト・技術報告>

### D.プロジェクト・技術報告

【HP掲載No.E03(D2)】

|  |   |
|--|---|
| 発表No.  | E03   |
| タイトル   | ゼロカーボンでサステナブルな環境先導まちづくり<br>～TAKANAWA GATEWAY CITYにおける環境・エネルギー技術の導入～ |
| 所属・名前  | 東日本旅客鉄道株式会社 松本 将卓<br>株式会社えきまちエナジークリエイト 高澤 佑太                        |
| キーワード  | ① TAKANAWA GATEWAY CITY ② 環境・エネルギー<br>③ エネルギーマネジメント                 |
| <p>JR東日本グループにおいては「ゼロカーボン・チャレンジ 2050」を公表し、グループ全体の2050年度CO2排出量「実質ゼロ」の実現に向け取り組んでいる。2022年7月には、「エネルギービジョン2027～つなぐ～」を公表しサステナブルな社会の実現、地域や社会への貢献を目指している。</p> <p>TAKANAWA GATEWAY CITYのまちづくりは、多様な環境・エネルギー技術を取り入れた先導プロジェクトとして、再生可能エネルギー活用のほか、まちの中で発生する食品残渣を活用したバイオガスシステム、下水再生水からの熱利用等にも取り組んでいる。またエネルギー利用の観点からは、建物内をゾーン別に細分化して空調設備を運転制御する技術の導入により、高度なエネルギーマネジメントを目指している。今回、TAKANAWA GATEWAY CITYのまちづくり概要と、エネルギー供給・利用の取組み概要について紹介する。</p> |   |